

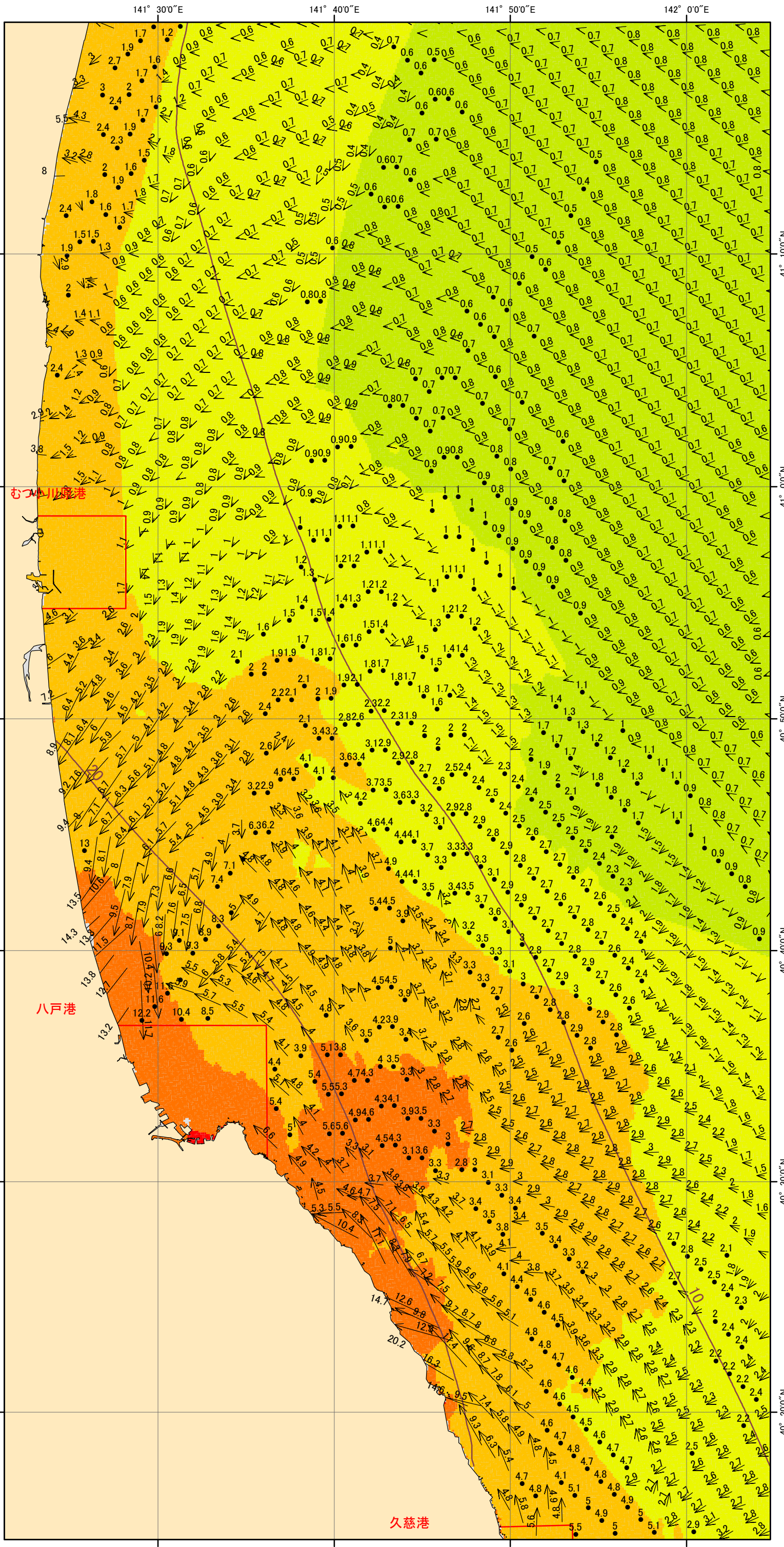
# 青森県沿岸東部 広域津波防災情報図 (進入図)



座標系：メルカトル図法  
測地系：世界測地系 (WGS84)

計算条件：最高水面(零位)  
隆起量：平均 -0.57m(-1.88m ~ 1.87m)  
Z<sub>0</sub>：0.85m  
備考：本図のシミュレーション結果は、震源の位置、規模、  
細かな地形などの影響により、実際のものとなること  
がある。

赤枠内には、さらに詳細な港湾の津波防災情報図があります。



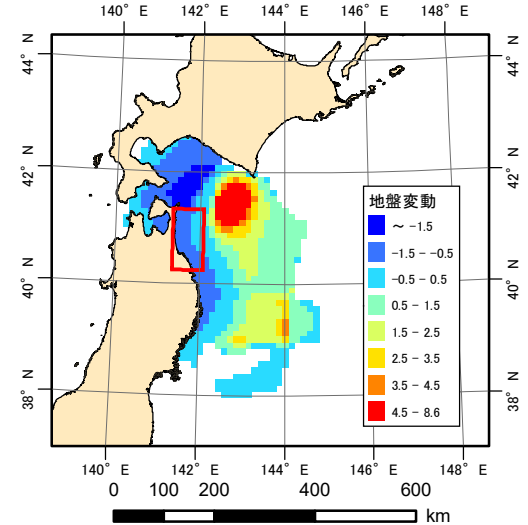
### 凡例

- 最大水位上昇
- 20m以上
  - 10~20m
  - 5~10m
  - 3~5m
  - 2~3m
  - 0.5~2m
  - 0.5未満
- 水位上昇(+10cm)となる等時線[分]

- 進入時最大流 [knot]
- 12 knot
  - 8 knot
  - 4 knot

- 流向、流速の表示については、陸岸から概ね500m以上の地点から表示した。
- 流向変化が激しく、進入・引潮等の判別が困難な区域では、流速のみを表示した。
- 津波の到達時間は、水位が最高水面から10cm変動した時点算出している。

### 断層モデル



日本海溝(三陸・日高沖)地震

**モーメントマグニチュード Mw 9.1**

本断層モデルは内閣府の「日本海溝・千島海溝巨大地震モデル検討会」で検討されたものである。

- 本図の作成にあたっては、津波解析支援GISシステム (ArcGIS 10 対応) を使用した。
- 本図の作成にあたっては、以下の資料を使用した。  
・海上保安庁が保有する水深データ